

＜八段受審者講習会で学んだ事＞

この度、八段受審者講習会を受講致しました。

木村嘉靖先生の講話から始まり、着装、姿勢態度を含めた「受審前の心構え」「立ち合い前の心構え」「実践の立ち合い方」などをお話しして頂きました。

特に、普段通りに気負わず、心を落ち着かせる事が大事である事。そして、憧れの先生を持って、その先生の動画を何回も観て学ばれたというのも、心に響きました。

続いて、八段審査に向けての注意点として、山田主任講師より、立ち合いは礼から始まっており、疎かにしない事、攻めの形を作る事、打突の質をあげる等、細部にわたり御指導頂きました。

その後、午前中は各人2回立ち合い、一組毎に4人の講師より講評を頂きました。午後からは、審査本番同様に2人の方と立ち合い、採点して頂きました。品格を持って挑み、触刃から交刃までの攻めの重要性を改めて痛感致しました。

全国で女性の八段は、まだ誕生していませんが、審査本番は男性と立ち合う確率が高いので、男性と女性との体力の違い、体格差などをいかに克服し、どんな相手でも動じず、自分の剣道が出来る様、精進して参ります。

御指導頂きました講師の先生方、大変ありがとうございました。

長岡剣道会 柴田則子